
Torre de Dornes

について



写真: Região Turismo dos Templários

ドルネスの塔 (Torre de Dornes)

めずらしい五角形の平面図をもつドルネス村の塔(Torre da aldeia de Dornes)は、キリスト教徒によるレコンキスタ(国土回復運動)のさなか、テンプル騎士団によって、一帯の監視と防衛を目的としてゼーゼレ川(Rio Zêzere)のほとりに建てられました。

ローマ時代の塔を土台として片岩と石灰岩でつくられたこの塔は、さまざまな戦争のシンボルが戸のまぐさに見られ、軍事目的のものであったことを証明しています。16世紀、平和な時代が訪れると、近くの教区教会(Igreja matriz)の鐘楼として使われるようになりました。

今日、カステロ・デ・ボーデ貯水池(albufeira do Castelo de Bode)の水面に姿を映す塔は、美しい風景にとけこみ、この地方で必ず訪れたい場所になっています。

問い合わせ先

Dornes (Ferreira do Zêzere)

バリアフリー案内